

第98回南あわじ市議会臨時会議事日程（第1号）

令和2年11月19日（木）午前10時開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 諸般の報告
- 第4 委員会調査報告
- 第5 議席の変更について
- 第6 議案第64号～議案第66号（3件一括上程）

議 長 報 告

令和2年11月19日 臨時会

第97回臨時会を令和2年10月28日に閉会しましたが、その後の議会及び議長の活動状況について次のとおり報告いたします。

(令和2年度)

11月	3日	兵庫県畜産共進会（議長、産業厚生常任委員出席）	文化体育館
	5日	会派代表者会議	委員会室
	6日	南あわじ市戦没者追悼式（正副議長出席）	福良地区公民館
	9日	南あわじ市・洲本市小中学校組合議会	議場
	10日	全国離島振興市町村議会議長会臨時総会（議長出席）	議長室
	11日	松帆銅鐸一般公開記念式典（議長、総務文教常任委員長出席）	玉青館
	12日	議会運営委員会	委員会室
	15日	南あわじ市総合防災訓練（全議員出席）	広田中学校
	16日	議員協議会	議員協議会室
	〃	会派代表者会議	委員会室

地方自治法第121条の規定により説明のため出席する者の職氏名

令和2年11月19日

市 長	守 本 憲 弘
副 市 長	馬 部 総 一 郎
教 育 長	浅 井 伸 行
総務企画部長兼総務課長 兼総務課秘書室長	木 田 博 仁
総務企画部付部長兼 (企画担当) 市 長特別補佐	勝 見 哲

令和2年11月19日

南あわじ市議会
議長 熊田 司 様

議会広報広聴常任委員会
委員長 北 条 志 津 子



委員会調査報告書

第88回南あわじ市議会臨時会において議会広報広聴常任委員の選任が行われて以後、閉会中に開催された所管事務調査の経過及び結果を会議規則第108条の規定により、別紙のとおり報告いたします。

調 査 概 要

1 調査事件

- (1) 議会広報誌に関する事項
- (2) 議会報告会に関する事項
- (3) 議会ホームページに関する事項
- (4) 議会ライブ配信、録画配信に関する事項
- (5) その他議会広報広聴活動に関する事項

2 調査の経過

令和元年11月21日、第88回南あわじ市議会臨時会において議会広報広聴常任委員の選任が行われ、以後、閉会中の所管事務調査申し出の承認を受け、8回にわたり委員会を開催した。

また、特色ある取り組み等を行っている関係団体への管外調査等を検討していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛した。

(1) 調査のため閉会中に開催した委員会

令和2年 1月9日・16日、2月18日、4月14日、7月6日・17日、
10月6日・15日

3 調査の結果

(1) 広報活動

○議会広報誌の発行

定例会等の報告として「議会だより」を第64号から第67号まで計4回発行し、これまでの研修で学んだことを活かし作成した。

① 誰もが読みやすいデザインとなるよう、特集ページを工夫した。

第64号では、議会報告会を掲載し、写真の配置等を工夫し現場の雰囲気が出るようにした。また、アンケート結果にピクトグラムを使用し見やすくなるように工夫した。

第65号では、令和2年度当初予算を昨年に続き家計簿に例えて掲載した。なお、より見やすくするため、レイアウトをシンプルにした。

第66号では、新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書の内容などを掲載し、議会の活動を分かりやすく身近に感じられるようにした。

- ② 表紙については、観光名所・伝統文化を掲載し、南あわじ市の魅力を伝えた。第66号については、新型コロナウイルス感染症の影響により休業していた小学校再開時の登校の様子を伝えた。
- ③ 一般質問のページをより見やすくするため、各議員の質問項目を一覧表にまとめ、掲載した。
- ④ 第65号より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため市民インタビューを自粛したが、新たに市民と交流する場として写真の募集を開始した。第66号より、応募のあった写真を「市民ギャラリー」として掲載した。

これからも「議会を身近にする」ために、これまでの研修で学んだことを活かし、より市民目線に立つことを重点に広報誌づくりに取り組んでいきたい。

○定例会の傍聴アナウンス

定例会の傍聴者増加を目的に、見える議会活動の一環として、防災行政無線を活用し傍聴の呼びかけを行った。定例会全般の日程案内と一般質問の案内に分けて、12月、3月定例会前に各8回放送した。6月、9月定例会については、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、傍聴アナウンスを中止した。

○YouTubeでの動画配信

- ① YouTubeでの一般質問の動画配信について、今年度も市のホームページにYouTubeのURL、議会だよりにQRコードを掲載し、年間で延べ2,298回の再生回数を記録した。
- ② YouTubeでの本会議・委員会のライブ配信について、令和2年1月より、議会をより身近にする、見える議会活動の一環として、YouTubeでの本会議・委員会のライブ配信を開始した。令和2年1月から延べ2,231回の再生回数を記録した。

(2) 広聴活動

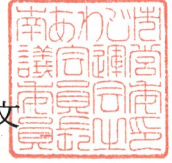
意見交換会、子ども議会及び議会報告会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛した。

なお、議会報告会については、来年度開催に向け、より市民の方に興味を持ち参加していただけるよう開催方法、報告内容等について継続して検討していきたい。

令和2年11月19日

南あわじ市議会
議長 熊田 司 様

議会運営委員会
委員長 谷 口 博 文



委員会調査報告書

第88回南あわじ市議会臨時会において議会運営委員の選任が行われて以後開催された所掌事務調査の経過及び結果を会議規則第108条の規定により、別紙のとおり報告いたします。

調 査 概 要

1 調査事件

- (1) 議会運営に関する事項
- (2) 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- (3) 議長の諮問に関する事項

2 調査の経過

令和元年11月21日、第88回南あわじ市議会臨時会において議会運営委員の選任が行われ、以後、所掌事務調査申し出の承認を受け、17回にわたり委員会を開催し、議会運営に関する諸課題について調査を行った。

また、調査事項について先進事例等を調査するため管外調査を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため自粛した。

(1) 調査のため閉会中に開催した委員会

令和元年 11月22日、12月23日

令和2年 1月22日、2月12日、3月23日・31日、4月9日・16日、
5月19日・29日、6月26日、7月15日、8月4日・20日、
9月25日、10月16日、11月12日

3 調査の結果

(1) 議会運営に関する事項

毎月定例的に委員会を開催し、本会議及び委員会の日程調整並びに議会運営についての協議を行った。その中で、議会の活動のあり方等について課題点を取り上げ、円滑で効率的な運営を図るため調査研究を行った。

また、議会日程において、新型コロナウイルス感染症により議会開催が危ぶまれる状況となる可能性を想定し、議会としての意思決定である議決を早める対応を行った。委員会では説明員の入れ替え制を導入し、3密を避ける対策を講じた。

さらに、ペーパーレス会議の導入に向けて、タブレット等が活用できる環境を整えるため、令和2年2月に会議無線LAN環境を強化した。今後も、ペーパーレス会議の本格導入に向けて協議を重ねていく。

(2) 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項

平成24年9月に南あわじ市議会基本条例制定され、この条例に基づき、開かれた議会を目指し、議会の在り方や活性化に取り組んできた。この条例の目的が達成されているかどうかを見直し、今後の議会改革へと発展させるため、令和2年1月から南あわじ市議会基本条例の検証に取り組んだ。別紙の検証結果のとおり、目的達成に向けて今後の取組を検討するとなった事項については、目的達成に向け、今後、改善策に取り組んでいく。

(3) 議長の諮問に関する事項

令和2年1月、第2回議会防災訓練において見えてきた課題を受け、南あわじ市議会業務継続計画（BCP）の一部改正を行った。

令和2年1月31日、議会BCPをより実行性のあるものにするため議会防災研修会を開催し、本市危機管理部危機管理課長より「南海トラフ地震・津波と市の災害対策」をテーマとし研修を受けた。

令和2年11月15日に開催された南あわじ市総合防災訓練中において、第3回目の議会防災訓練を実施し、議会災害対策支援会議の開催訓練及び被害状況等の集約訓練を行った。今後も、議会の防災意識を高め、常に本市議会の実態に即した運用ができるよう、防災訓練及び議会BCPの検証・改正を行っていく。

また、南あわじ市新型コロナウイルス感染症対策本部の設置を受け、議会災害対策支援本部を設置し、3度にわたり新型コロナウイルス感染症に関する要望書を市対策本部長（南あわじ市長）へ提出した。今後も、市対策本部と連携して継続的に新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでいく。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、委員会において説明員の入れ替え制を導入したが、新しい生活様式を踏まえた中、今後、継続して入れ替え制を導入していくかどうかについて協議していく。

議会の委任による専決処分について、現在は専決処分事項を指定していないが、円滑な行政執行の実現のため、今後、専決処分事項の指定の要否について協議していく。

毎年開催されている淡路議会議員研修会では、本年は8月3日に淡路市立サンシャインホールにて開催され、京都大学大学院経済学研究科地球環境学堂教授の諸富徹氏による「with コロナ時代の今後の地域経済の行方」についての講演に参加し、研修を受けた。

議席の変更について

南あわじ市議会会議規則第3条第3項の規定に基づき、議員の議席を次のとおり変更する。

令和2年11月19日

南あわじ市議会議長 熊 田 司

議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
1 番		1 0 番	
2 番		1 1 番	
3 番		1 2 番	
4 番		1 3 番	
5 番		1 4 番	
6 番		1 5 番	
7 番		1 6 番	
8 番		1 7 番	
9 番		1 8 番	